

件名	第5回 東口駅前広場検討部会	
日時	平成30年12月17日(月) 10:00~11:20	場所: 区役所本庁舎 201、202 会議室
出席者	委員 24名(2名欠席) オブザーバー2名 傍聴者 10名	
配布資料	第5回東口駅前広場検討部会資料	

(以下、敬称略)

◆開会

大田区まちづくり推進部 大見拠点まちづくり担当課長より挨拶。

◆資料説明

環境対策課より、蒲田駅東口駅前広場喫煙所の改修について説明。
都市開発課より、資料1~資料5の説明。

◆意見交換

委員)

交通島が凄くさっぱりした感じですので、もう少し何か欲しいと思います。

⇒大田区)

賑わい溢れるという初動期整備コンセプトの下、ある程度自由度を高めるということと、すっきりした空間を目指し、あまり物を置かない方針で計画案を作成しました。

委員)

交通島に多くの休憩施設が設置されていますが、交通島は多くの人が長居するような場所ではないと思います。

⇒大田区)

前回の検討部会での意見を受けて、休憩施設の設置数を増やしています。長時間にわたり人が座ることがないように、一人用スツールや腰掛パイプを配置しました。

委員)

交通島の横断歩道の幅員が現況6m程度ですが、計画案では4m程度になっていることが気になります。

⇒大田区)

警視庁と協議を行っておりまして、幅員4mで渡れる箇所については4mにする計画となっています。

委員)

交通島に設置されるエレベーターや階段出入口は、どこにつながるのですか。

⇒大田区)

地下自転車駐車場に連絡します。

委員)

腰掛パイプの座面高さはどのくらいになりますか。

⇒日建設計シビル)

計画段階ですので詳細は今後検討いたしますが、類似事例を参考にして、35cm程度を想定しています。

委員)

後の話しで気になることがあります。1つ目は、区の街路灯にフラッグアームの設置を検討する必要があると思います。2つ目は、駅前の自転車経路がどのようなになるのか説明を聞きたいです。3つ目は、選挙演説時の選挙カー等の利用をどうするのか想定してほしいです。

⇒大田区)

1つ目については、今後、公共で使うフラッグアーム設置の可否について必要に応じて検討していきます。

2つ目の駅前に向けた自転車経路については、自転車走行環境の整備を蒲田駅東口の地下自転車駐車場へ、つなげる経路となっております。現時点でロータリーの中に経路を設ける予定はございません。

3つ目は、止められるスペースに停車してもらうことを想定していますが、現在、駐車禁止の運用の中で使用されていることを踏まえ、今後警察と協議する必要があると考えています。

委員)

ロータリーの車線数や線形が変わることで、渋滞等が懸念されます。

特に、本線と付加車線が合流する2箇所については、現状で一番込み合う部分です。

交通島に設置するエレベーターは人専用ですか。

自転車を載せられるエレベーターは設置しないのですか。

タクシー乗降所については止める位置がルール通りであればよいのですが、周知徹底を区民等に図ることが大事なかなと思います。

⇒大田区)

渋滞等が懸念される箇所については、事前に調査を行い交通量に対応できる設計となっております。

交通島のエレベーターは人専用です。

駅前広場内は押し歩きとなっているため、自転車用エレベーターは設置しません。

タクシー乗降所の運用ルールについては、今後タクシー事業者と協議を行っていきます。

委員)

何となく交通島が広いと感じます。イベント等を考慮した空間となっていることは分かりますが、毎日イベントを行うわけではありませんので、地域として活用方法を今後検討していく必要があると思います。

⇒大田区)

今後、イベントスペースの活気がでるような活用方法やルール作りを、地元と一緒に検討していきたいと思います。

委員)

西口駅前広場を歩いてみたところ、フラットで広く感じました。東口駅前広場もあまり物を置かずに、すっきりした方が良く感じました。また、西口駅前広場の植え込み内にはゴミの投げ捨てが多いため、東口駅前広場の交通島に設置予定の植え込みには気を付けて貰いたいと思います。

⇒大田区)

今後、維持管理の面も含めて 植え込みのゴミ対策について検討する必要があると考えています。

委員)

本日の資料を見ますと、西口と東口の一体感が出て良いと思います。植え込みのゴミ対策は行って欲しいです。町会の中で、送迎や買い物時に自動車を止めておくスペースがない、駅前広場のレイアウトやバス降車場の位置が変わることで、商店街の人の流れが変わるのではないかという意見が出ています。

⇒大田区)

一般車両の停車については、今もそういった場所はなく、特定の駐停車スペースを作ると車が止められてしまうので、作らないように警察から指導を受けています。止められるスペースを利用していただければと思います。また、初動期整備という中でスペースは限られており適切な配置と考えています。

駅前広場のレイアウトについては、公共交通を集約することで、蒲田駅全体の利便性が向上し人が集まり

賑わいが生まれるという考えで作成しました。今後、中長期では更なる利便性向上の検討をすすめます。

また、駅ビル前の横断歩道位置を駅ビル主要出入口に近づけることで、駅からの主動線がまっすぐになるような交通の流れに配慮しました。

委員)

東側の車道が現在より狭くなるのが気になります。交通島出入口付近に人が溜まる空間がないように思います。横断歩道は4m幅にこだわらず、広げて欲しいです。

喫煙所をモヤイ像の横あたりに、配置した方がよいのではないかと思います。

交通島を子供たちが活動し、遊べるような空間としても良いのではないかと思います。

今後10年、15年先を見据えて、駅前広場整備と駅ビル建て替えと新空港線をどのように連携させるか考えていますか。

自転車駐車場出入口の勾配が気になります。アロマ地下自転車駐車場等はスムーズに出入りしていますので、ここも充分検討してほしいです。

⇒大田区)

車道や歩道の幅員については、自動車交通量や歩行者通行量を基に決定しています。横断歩道幅員については、頂いた意見を参考として検討していきます。

喫煙所は委員の意見を受けて設置可否、設置位置、大きさについて検討したうえで決めました。

自転車駐車場の出入口については設計を行っている段階であり、詳細が決まりましたら説明していく予定です。

駅ビル建替えや新空港線整備等については、蒲田のまち全体を含めて、関係者と研究しております。

大田区)

デザイン基本プラン（素案）に対する意見を参考に修正等を行い、デザイン基本プラン（案）を作成していきます。

今回は広く区民の皆さんに周知するために、一定期間、どなたにも見ていただくオープンハウス的なものを設けて、3D上映や資料の展示を行う予定です。

その際に、次年度以降の検討部会のおおよそのスケジュールについてお知らせします。

本日の資料に対する地域の皆様の意見がありましたら、事務局までお伝え下さい。

◆閉会

今回は、検討部会形式ではなく資料展示、上映会形式とし、区民の意見を広く汲み取るようにします。

第5回東口駅前広場検討部会の様子

